



導入を準備

SnapManager for SAP

NetApp
November 04, 2025

This PDF was generated from <https://docs.netapp.com/ja-jp/snapmanager-sap/unix-installation-7mode/reference-smsap-isg-snapmanager-licensing.html> on November 04, 2025. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

導入を準備	1
SnapManager ライセンス	1
サポートされている構成	2
サポートされているストレージタイプ	2
UNIX ホストの要件	3

導入を準備

SnapManager ライセンス

SnapManager の処理を実行するには、SnapManager ライセンスといいくつかのストレージシステムライセンスが必要です。SnapManager ライセンスには2つのライセンスモデルがあります。SnapManager ライセンスを各データベースホストにインストールするサーバ単位のライセンス_と、SnapManager ライセンスをストレージシステムにインストールするストレージシステム単位のライセンス_です。

SnapManager のライセンス要件は次のとおりです。

使用許諾	説明	必要に応じて
SnapManager : サーバ単位	特定のデータベースホスト用のホスト側ライセンスです。SnapManager がインストールされているデータベースホストについてのみ必要です。ストレージシステムに SnapManager ライセンスは不要です。	SnapManager ホスト。サーバ単位のライセンスを使用する場合、プライマリストレージシステムとセカンダリストレージシステムには SnapManager ライセンスは必要ありません。
SnapManager : ストレージシステム単位	任意の数のデータベース・ホストをサポートする、ストレージ側のライセンス。データベースホストでサーバ単位のライセンスを使用しない場合にのみ必要です。	プライマリストレージシステムおよびセカンダリストレージシステム。
SnapRestore	SnapManager でデータベースをリストアする場合に必要になるライセンスです。	プライマリストレージシステムおよびセカンダリストレージシステム。バックアップからファイルをリストアするには、SnapVault デスティネーションシステムに必要です。
FlexClone	データベースのクローニングを行うためのオプションのライセンスです。	プライマリおよびセカンダリストレージシステム。バックアップからクローンを作成する場合、SnapVault デスティネーションシステムに必要です。
SnapMirror	バックアップをデスティネーションストレージシステムにミラーリングするためのオプションのライセンスです。	プライマリストレージシステムおよびセカンダリストレージシステム。

使用許諾	説明	必要に応じて
SnapVault	バックアップをデスティネーションストレージシステムにアーカイブするためのオプションのライセンスです。	プライマリストレージシステムおよびセカンダリストレージシステム。
プロトコル	使用するプロトコルに応じて、NFS、iSCSI、またはFCのライセンスが必要です。	プライマリストレージシステムおよびセカンダリストレージシステム。ソースボリュームを利用できない場合に SnapMirror デスティネーションシステムからデータを提供するには、SnapMirror デスティネーションシステムに必要があります。

サポートされている構成

SnapManager をインストールするホストは、指定されたソフトウェア、ブラウザ、データベース、およびオペレーティングシステムの要件を満たしている必要があります。SnapManager をインストールまたはアップグレードする前に、構成がサポートされているかどうかを確認する必要があります。

サポートされている設定については、を参照してください ["Interoperability Matrix Tool で確認してください"。](#)

- 関連情報 *

["NetApp Interoperability Matrix Tool で確認できます"](#)

サポートされているストレージタイプ

SnapManager は、物理マシンと仮想マシンの両方でさまざまなストレージタイプをサポートしています。SnapManager をインストールまたはアップグレードする前に、ストレージタイプがサポートされているかどうかを確認する必要があります。

マシン	ストレージタイプ
物理サーバ	<ul style="list-style-type: none"> NFS-connected ボリューム FC 接続 LUN iSCSI で接続された LUN
VMware ESX	<ul style="list-style-type: none"> ゲストシステムに直接接続された NFS ボリューム ゲストオペレーティングシステム上の RDM LUN

UNIX ホストの要件

バックアップするデータベースがホストされているすべてのホストにSnapManager for SAPをインストールする必要があります。SnapManager構成の最小要件をホストが満たしていることを確認する必要があります。

- SnapManagerをインストールする前に、データベースホストにSnapDriveをインストールする必要があります。
- SnapManagerは物理マシンまたは仮想マシンにインストールできます。
- 同じリポジトリを共有するすべてのホストに、同じバージョンのSnapManagerをインストールする必要があります。
- Oracleデータベース11.2.0.2または11.2.0.3を使用している場合は、Oracleパッチ「13366202」をインストールする必要があります。

DNFSを使用している場合は、My Oracle Support (MOS) レポート「1495104.1」に記載されているパッチもインストールして、パフォーマンスと安定性を最大限に高める必要があります。

SnapManagerのグラフィカルユーザインターフェイス(GUI)を使用するには、次のプラットフォームのいずれかでホストを実行する必要があります。GUIを使用するには、ホストにJava Runtime Environment (JRE) 1.8をインストールする必要があります。

- Red Hat Enterprise Linuxの場合
- Oracle Enterprise Linuxの場合
- SUSE Enterprise Linux
- Solaris SPARC、x86、およびx86_64
- IBM AIX



SnapManagerは、VMware ESX仮想環境でも動作します。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。